

令和2年度第3回日進市地域公共交通会議 議事録

日 時 令和2年11月19日(木) 午前9時45分から

場 所 中央福祉センター 2階 多機能室(南・北)

出席者 松本幸正(会長)、多田直紀(委員)、吉岡 実(委員)、上井久仁彦(委員)、  
小嶋直也(代理)、石野憲男(委員)、小宮山享(委員)、新見春子(委員)、浅井和貴(委  
員)、寺田裕美(委員)、大竹弘真(委員)、横江孝順(委員)、栗木康年(代理)、  
佐藤幸太(委員)、橋本博史(委員)、青山雅道(委員)、福島勝之(オブザーバー)

欠席者 川口洋子(委員)、河合貴夫(委員)、福田弘文(委員)、増岡浩二(委員)、  
鈴木直宏(委員)

事務局 生活安全部 防災交通課 移動政策室  
(萩野部長・小濱課長・浅野室長・水谷主任・上田主事・鈴木主事)

傍聴の可否 可

傍聴の有無 あり(15名)

報告事項 (1) 運行実績について  
議 題 (1) くるりんばす部分改正について  
(2) 今後のスケジュールについて

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
事 務 局	それでは、会議を始めさせていただきます。まず、生活安全部長よりご挨拶を申し上げます。
事 務 局	生活安全部長でございます。コロナ感染症の影響がくるりんばすについても続いています。懸案の部分修正については5名の委員で4回にわたりご協議いただきましてありがとうございました。 本日は部会でご議論いただきました素案を基にご協議いただきますので、よろしくお願いたします。
事 務 局	会議に入らせていただきます。まず、資料の確認をさせていただきます。 ・資料確認
事 務 局	それでは、議事の進行については会長にお願い致します。よろしくお願いたします。
会 長	では、私のほうで議事を進行させていただきます。よろしくお願いたします。 それでは早速会議を進行させていただきます。では、はじめに報告事項について事務局の説明をお願いします。

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
事 務 局	報告事項 (1) 運行実績について 資料に基づき説明
会 長	ありがとうございました。それでは、何か質問はございませんでしょうか。
委 員	スケジュール等の確認です。補助金等の関係で、日進市さんは第三者評価委員会の対象となる予定ですが、これらについてはいかがお考えでしょうか。
事 務 局	来年の一月に公共交通会議の開催を予定しております。その際に、会議の皆様の評価をいただきたいと考えております。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による利用者減もございますが、他の要因とも絡めながら分析を行いたいと考えております。
会 長	ありがとうございました。他に何かございませんでしょうか。 それでは、議題 (1) くるりんばすの部分改正について、事務局からご説明をお願いいたします。
事 務 局	では、部会で部会長を務めていただきました、横江委員より少しお話をお願いいたします。
委 員	専門部会の横江でございます。よろしくお願ひいたします。 ・ 4回の部会を開催し、基本方針を定めて、令和3年10月目途の改正を目指して取り組んできました。部会の検討内容については、基本方針の4項目を核に方針を定めて、実施をして参りました。 ・ 委員5人全員で、市民目線で取り組み、この素案を作成いたしました。
事 務 局	議題 (1) くるりんばす部分改正について 資料に基づき説明 ・ 主な課題として、岩崎線の香久山方面への乗り入れ、赤池線、米野木線における日進駅での途中下車について解決をはかるべく議論をして参りました。 ・ 車の滞留や労働条件、名鉄との運行協定等の制約があった。 ・ 素案 p23 に改正方針を掲載している ・ p26 から改正の具体的内容を示させていただいた。 ・ 全便を市役所発着にした。 ・ 運行ダイヤ資料について説明・・・資料に基づき説明 ・ 来年の1月にパブコメを予定している。 ・ 意見書用紙を配布しましたので、12/4までにお願ひします。
会 長	ありがとうございました。4回の会議を開催させていただいて、本当にありがとうございました。 では、部会の委員をされた方の感想をお聞かせいただきたいと思ひます。
委 員	・ くるりんばすに多額のお金がかかっていることがわかりました。 ・ 運転手さんのことや、運行するためにはあらゆる許可や様々な規則があること等、いろいろわかりました。 ・ 市民のことを考えて進めて頂きありがとうございました。 ・ くるりんばすは、不便なことがたくさんあると思ひますが、今後少しでも良くなるといいなと思ひました。

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・また、障がいを持つ人やお年寄りの人は乗降に時間がよりかかることが多いです。特に、車いす利用者については、時間がかかってしまいます。そのため、乗車する際に「申し訳ないな」という気持ちになってしまいますが、運転手さんが「少々お待ちください。」「ご理解お願い致します。」等の他のお客様への声掛けがあると非常に気持ちが楽になります。運転手さんは大変と思いますが、たった一言でも良いので声かけをお願いできればと思います。</li> <li>・くるりんばすでは、障がいを持つ方や、お年寄りの利用が比較的多いので、運転手さんの接客研修を実施していただければなと思います。</li> </ul>
会 長	<p>ありがとうございました。この点について、運行事業者さんから何かございませんか。</p>
委 員	<p>ご指摘いただきまして、ありがとうございました。運転手によっても対応の違いが出てしまっていることがあるかもしれません。</p> <p>運転手への研修について、検討してまいりたいと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。では、部会の委員さん、お願いします。</p>
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転手さんによって、接客の対応が大きく異なることがないように、運転手さんのマニュアルがあれば良いと思います。そういったものを作成していただき、それに沿って対応していただければ、いつでも安心して皆様が乗車していただけると思います。</li> <li>・専門部会の印象としては、議論を積極的に実施するというような十分な時間がなかったと思いました。</li> <li>・膨大な資料についても、検討する時間が十分になかったと感じました。</li> <li>・毎回、資料についてはきちんと整っていたと思います。</li> <li>・何回も開催ができない理由もわかるので、時間については限界であったと思います。また、これだけ多くの資料を用意していただきご説明に時間がかかるということもわかりますが、もう少し議論が出来たらよかったなと思います。</li> <li>・部分修正ではできることが少ないので、できるだけ早く全線改正に入っていっていったら良いと思います。</li> <li>・利用者が大幅に減ってしまった、東地区の改正についても、早く実施して行きたい。</li> <li>・全線改編については、令和5年と言わず早く改正を進めてほしいと思います。</li> </ul>
会 長	<p>ありがとうございます。その他、何かご意見等ございますでしょうか。</p>
委 員	<p>3点ほど質問がございます。一点目は、現在のバスのサイズについて問題はないかということです。二点目は、利用実態調査について、バス利用者に対して実際の利用実態の調査を実施する必要があるではないかと思いますが、いかがでしょうか。三点目は、免許の返納について、くるりんばす無料パスカード3か月分から6か月分へと制度を改正しましたが、その後どの程度の申請がありましたか。</p>
事 務 局	<p>ありがとうございます。</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>車両のサイズについては、赤池線、米野木線、三本木線、梅森線、岩崎線の5路線については小型ポンチヨの車両で運行しており、五色園線、循環線の2路線は中型車両で運行しております。それぞれの路線について、乗れない方が出ているという状況はないと考えております。</p> <p>利用実態調査については、今後予定しております全線改編に向けて調査を実施して参りたいと考えております。</p> <p>免許返納の特典申請については、窓口に多くの方に来ていただいております。市として、今後もこの事業については継続して実施する予定です。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。他に何かございませんでしょうか。</p>
委 員	<p>作業部会の部会員の皆様については、本当にお疲れ様でした。この素案について、市民の皆様には少しは喜んでいただけるものになっているのではないかと思います。この案については、大至急取り組んでいただきたいと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。他にございませんでしょうか。</p> <p>くるりんばすは、今回の部分修正案を見ますと、休憩時間が12分～13分と設定されている時間帯もあるので、大丈夫でしょうか。国も労務管理については、厳しく見ており、しっかりと休憩時間を取るように指導をしております。</p> <p>また、アンケート調査によると、バスが時間通りに来ないというような意見もございました。前回の改正時には余裕を持った運行であるとの想定で開始をいたしました。現在では市内交通状況もかなり変わっています。こういったことを考えると、この案については心配な面がありますが、運行事業者の名鉄バス様はどのようにお考えでしょうか。</p>
委 員	<p>会長のおっしゃる通り、安全運行のためには余裕を持ったダイヤで運行するというのが基本です。今回の案では、一部で法定休息時間が確保できない懸念がございますが、万が一法定休息時間が確保できなかった場合に、別の車両で対応することができるようなバックアップ体制を常に取りすることで実現できる可能性がある、日進市さんには申し上げました。ですので、このバックアップ体制に係る費用をご負担いただくという前提であれば実現の可能性はあると思われれます。</p> <p>ただし、このバックアップ体制がなければ連続乗務の可能性も考えられ、そのような休息時間が確実に取ることができない状況で運行しますと、行政処分の対象となってしまう恐れがあります。特に、今回の岩崎線の香久山乗り入れ案については、確実に休息時間が取れない可能性があります。このことについて、ご理解をいただいた上で、万が一の場合には追車もしくは運休にて対応せざるを得ないことをご理解いただいた上での調整で、弊社からご提出させていただいたものでありますので、この点についてもご確認していただきたいと思います。</p>
事 務 局	<p>現状でも、市役所での待機時間が12分～13分であり、このままでの運行であっても、バックアップ体制も含めて見直しが必要となります。今回の部分改正については、全体の周回時間の見直しを進めたうえでのシミュレーションであります。バス停</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>間の時間の見直しや新設等もあり、ぎりぎりのところでご検討いただきました。</p> <p>今後については、作業部会での方向性を踏まえ、詳細については日進市において名鉄バス様等と協議を行った上で、次回以降の会議にて調整後の案を提出させていただきます。</p>
会 長	<p>では、調整を行っていただけるということでよろしいですね。</p> <p>今の事務局の説明の中で、ギリギリということをおっしゃられましたが、これはまずいと思います。コミュニティバスということで、高齢者や障害者等の方にも多く乗車いただくものですが、この場合は乗り降りに時間がかかります。また、都市の状況の変化によって渋滞の発生も起きているので、今以上に遅れることが予想されます。コミュニティバスの使命としては、何より安心して乗って頂きたいというところがございます。ドライバーが焦るようなダイヤでは、ドライバーのサービス水準が落ちてしまいかねないと思いますので、ギリギリではなく余裕を持ったダイヤ編成をお願いします。</p> <p>以上を踏まえて、余裕を持ったダイヤに編成していただけますでしょうか。</p>
事 務 局	<p>はい、そのようにさせていただきたいと思います。</p>
会 長	<p>では、作業部会においても、もう一度しっかりと検討いただきたいと思います。</p> <p>特に、今後は高齢者の方も増えてきますし、障がい者の利用者の方もいらっしゃいます。そのような方々も安心してゆっくりと、焦ることなくご乗車いただける、そのような環境を作ることがコミュニティバスの使命であると思います。</p> <p>他に何かご意見等ございませんでしょうか。</p>
委 員	<p>私が、自分でくるりんばすに乗ってみると、余裕もあります。時間調整している場合もあります。ですから多少はそういった時間で吸収できることもある。前回のダイヤについてもそういったスケジュールであったと思います。</p>
会 長	<p>今のルートは多少時間調整や吸収できる部分もありますが、市の変化によって、やはり渋滞等で遅れが発生している状況も見られます。</p> <p>他に何かご意見等ございませんでしょうか。</p>
委 員	<p>ギリギリというのは心配です。他の地域では、やはりギリギリのダイヤで運行して行政処分を行った地域もございました。ですので、ギリギリというのは少し心配になります。今一度、ギリギリという部分についてご検討をいただきたいと思います。</p>
会 長	<p>もう少し、今の時代に合ったダイヤにしていいただければと思います。なぜ、岩崎台・香久山福祉会館に4便だけしか乗入れないのでしょうか。また、赤池線の市民会館乗入れや、梅森線の赤池駅ロータリー乗入れといった意見はかなりあったように思いますが、それは検討しなかったのでしょうか。これらの意見については、全体に余裕を持たせることで、実現できると思います。8時25分の制約とのことですが、これはどのような制約なのでしょう。</p>
事 務 局	<p>今の委託運行体制が朝の6時30分から8時25分となっています。長久手車庫に8時45分までに帰らなければ余分に経費がかかってしまうので、制約があります。今の</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>運行委託の体制では、午前6時30分から運行を開始し、午後8時25分までに日進市役所に戻り、長久手車庫に午後8時45分までに帰ってくる事が出来なければ、運転手が全路線でもう1シフト分必要となり、経費がかかってしまうという制約があります。</p>
会 長	<p>午後8時25分までに市役所に戻らないと、もう一人運転手さんが必要になってしまい、経費がかかってしまうのとのことです。では、運行事業者さん。</p>
委 員	<p>その通りです。また、食事時間の規定や、夜間勤務の時間設定の関係もご置きます。追車体制をとるには人の手配が必要ですので、その点の経費についての想定はしておられるものと考えています。</p>
会 長	<p>では、他に何かを減らすか、ということになると思います。他に作業部会では検討されたのでしょうか。</p>
事 務 局	<p>作業部会では、現在のサービス水準を下げないという前提で検討をしていましたので、何かを減らすということは基本的に避けてできるように検討してきた経緯がございます。</p>
会 長	<p>やはり、専門部会では1案だけでなく、いくつもの案をご検討いただければ良かったのではないかと思います。ちなみに、現在の遅延状況についてバスロケ等で把握はできるのでしょうか。</p>
事 務 局	<p>運行管理情報については、名鉄バス様がお持ちです。</p>
会 長	<p>では、遅延状況についてもご確認いただきたいと思います。この後については、安全確認をした上での見直しをしていただけたらと思いますので、専門部会としてもダイヤをずらしながらも、両方にお答えいただけるようお願い致します。</p> <p>今まで、路線が変えられないという中で、様々なご意見やご要望がございました。この案では、そういったご意見に十分に答えることが出来ていないように思います。もう少しこういったご期待にお答えいただければと思いますので、例えば減便して調整するということも考えられるはず。市の一方的な案だけではなく、複数の案について検討されますようよろしくお願いいたします。</p> <p>委員の方から何かご意見等ございますでしょうか。</p>
委 員	<p>専門部会の部会長として申し上げます。これらの案は、運行管理上の制約の中で検討した案となります。私としては、スケジュールについて懸念を持っております。専門部会としては、市民の要望を少しでもお応えできるように、市民目線で取り組んで参りました。専門部会としては、制約の中で検討をするというのは、大変ジレンマがあります。</p>
会 長	<p>10月1日に再編となると、8月までに決定をするということがマストです。つまり、必ずしも1月にパブリックコメントをやる必要はないと思います。スケジュールは十分に間に合うと考えております。</p> <p>部会長をはじめ、専門部会には、ご苦勞をおかけしますが、よろしくお願いいたします。</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
事 務 局	<p>この後、この案についてはご意見をいただくことになっております。1便を減便するということは、作業部会でも意見は出ましたが、それ自体は、データや調査もないまま削ることはできないということになりました。</p> <p>今後は皆様のご意見をいただいた上で、日進市と作業部会会長と相談します。</p>
会 長	<p>この前提条件として、前回の再編から利用者数が伸びていない状況がありますね。今でも諸問題はあると思いますが、11便がマストであるかといえば、マストではないと思います。結局、利用実態に合わせて上手くダイヤを組めば良いわけです。また、運行時間帯を削るわけではなく、多少便が減ったとしても、その時間帯に上手く運行していれば、ライフスタイルに合わせて利用便を選べることはあると思います。ですので、現行のダイヤとして11便をマストにする必要はないと考えます。少なくとも、1案だけで決めるのではなく、複数の案を検討してください。</p>
委 員	<p>11便もマストと思っていません。今の実態を見てから検討する必要があります。できるだけ早く検討して下さい。</p>
会 長	<p>他に何かご意見等ございますでしょうか。</p>
委 員	<p>部会としては、最終便の市役所到着時間が決められている中で、ダイヤの変更については事務局と検討してまいりたいと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。では、名鉄バス様については遅延状況等について、可能な限り情報提供をお願いいたします。その他、なにかご意見等ございますでしょうか。</p>
委 員	<p>ギリギリでご提案いただいたということで、その状況が少し不安であります。先に繋げていくためにはよくよく検討していく必要があるものと考えています。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。他に何かご意見等ございますでしょうか。</p>
委 員	<p>今回の改正案について、新設バス停がいくつか提案されております。これについては、バス停の安全性確保の観点から、少なくとも交差点等から5m以上離して設置するようにしてください。最終的には道路管理者や公安委員会との調整になると思いますが、ガイドライン等もございますので、こちらのほうのご配慮、よろしく願いいたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。それでは、ギリギリといった状況を改善するために、再度検討をお願い致します。名鉄バス様からは、現状の遅延状況についてご報告いただければと思います。今後については、ダイヤを含め大丈夫なものか、あらゆる面で問題がないのか検討をいただければと思います。</p> <p>一方で、もしもこのダイヤでは難しい、さらなる余裕を持たせておきたいということになりましたら、減便案の提示もお願いいたします。そうなった場合、各便で余裕が出てきますので、赤池線の市民会館への乗入れや、岩崎線の全便香久山乗り入れも可能性が出てきますので、そういった部分についてもご検討いただきたいと思います。</p> <p>ぜひ、1案に絞るのではなく、皆様に複数案について比較をいただき、ご判断をいただければと思っております。大変ご苦勞をおかけしますが、再検討のほどよろしくお願い致します。</p>

発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
事 務 局	<p>ありがとうございました。では、今回の会議の内容を受けて、スケジュールは変更となります。</p> <p>全体的に時期をずらしての実施となります。まず、来年の1月に予定をしているパブリックコメントについては実施を先延ばしにさせていただきます。ただし、令和3年10月には改正ができるように準備を進めていきたいと思ひます。</p> <p>また、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正がございまして、これにより計画策定の努力義務化が実施されます。そこで、来年4月よりこの計画の作成作業を実施する予定です。</p> <p>また、今年度中に市民アンケート調査を予定しておりますので、次回会議でアンケート調査の質問内容について会議でご検討いただければと思ひます。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、書面会議となる場合もございまして、ご了承ください。よろしくお願ひいたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。その他に何かご意見等ございましてでしょうか。</p>
委 員	<p>全線改編のアンケート調査については、過去に収集したデータを活用しながら、過去にないような質問をすると良いと思ひます。</p> <p>収支率について、質問をさせていただきます。素案のP49では、平成30年度は15.2%、令和元年は13.8%となっており、再編前の平成28年度は19.9%となっております。</p> <p>前回の改正で、料金を200円としたことで、これを26.6%に改善しようとしたわけですが、結果として達成できなかったわけですね。これは、前回の改編が失敗であったということだと思ひます。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。前回の全線改編で利用者に大きく影響を与えたのは、運賃よりもルートを変えたことによる影響が大きいと思ひます。また、再編には新しい交通手段等も想定されており、また、法律等も変わっていくので、これらを視野に入れて検討していく必要があります。</p>
委 員	<p>日進市の広報には、道の駅の開駅が送れることにより、くるりんばすの改正も遅れるというような記載があるが、これはおかしいのではないのでしょうか。</p>
事 務 局	<p>ご指摘の点については、くるりんばすと道の駅は別々の事業になりますので、現時点では道の駅が遅れてもくるりんばすについては改編を行う予定です。</p>
委 員	<p>名古屋タクシー協議会です。資料3についての確認です。今後の計画策定の中で内容を理解して頂きたいと思ひます。日進市の計画は来年3月に計画期限を迎えるとのことで、令和3年度中に新しい計画を策定されるとのことです。このことについて、新たに福祉輸送についての項目も出てきますので、新たな計画に福祉輸送をどのように盛り込んでいくかについて整理を頂きたいと思ひます。今後は高齢者の移動支援の課題についても計画策定の整理を今一度検討して下さい。</p> <p>愛知県、運輸支局、日進市さんもこういった点へのご配慮、よろしくお願ひします。</p>
委 員	<p>愛知運輸支局です。地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正について、運用等も含め新しい情報が入り次第、自治体さん等の関連各位に対しては情報共有を</p>



発 言 者	内 容 ( 要 旨 )
	<p>させていただきます。また、こちらについてはシンポジウムの開催や、YouTube での配信なども行っておりますので、一度ご覧ください。</p> <p>現時点では、詳細な情報が出ておりませんが、これからも情報発信については確実に行ってまいりますし、ご相談等も承ります。</p>
事 務 局	<p>ありがとうございます。福祉輸送関連につきましては、本日福祉部局による説明を予定しておりましたが、本日は日程の都合が合わなかったため、次回以降の会議においてご説明をさせて頂きたいと思っております。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。他にご意見等ございますでしょうか。</p> <p>本日も、ご熱心なご議論をいただきましてありがとうございました。これをもちまして、令和2年度第3回日進市地域公共交通会議を終了いたします。</p>
	<p>午前 11 時 30 分 閉会</p>